

自主防瓦版

2023年
10月16日
(第132号)

延岡市
自主防災組織
連絡協議会
事務局
☎22-7105

結成しました

自主防災組織率
組織数
279組織
組織率
85.92%

令和5年3月31日
現在

防災訓練は災害
時に役立ちます

Topics

延岡市ホームページに「自主防災組織を考える」を掲載しています。
「延岡市 自主防瓦版」で検索してみてください。

富美山町小楸木区防災訓練

富美山町小楸木区自主防災組織(後藤一民会長・松田義紀区長)は、令和五年九月十日(日)小楸木公園にて防災訓練を行いました。(日)8時00分に地震が発生したとの想定で、役員がハンドマイクを使用して地区内を周り、避難広報を行うと地区住民は、同公園に避難してきました。公園では、避難者受付を行い正確な人員把握に努めました。

受付終了後、後藤会長及び松田区長のあいさつした後、防災推進員から避難訓練の講評及び防災まち歩きの見点について説明を受けたのち、防災まち歩きを開始しました。「大雨の時、この道路は川みたいに水が流れる」「砂防ダムに土砂が堆積している」「ブロックにひびが入っている」「空き家があり心配」など感想を述べていました。



【避難者の受付】

【会長・区長あいさつ】

【みんなでまち歩き】



延岡市防災フェア

八月三十日(九月五日)の防災週間行事の一環として、令和五年九月三日(日)イオン延岡店にて延岡市防災フェアを行いました。

当日は、自衛隊宮崎地方協力本部延岡出張所と市社会福祉協議会によるパネル展示や資機材の展示、県防災士ネットワーク延岡支部によるパネル展示や新聞紙を使ったスリッパ作成、建築指導課による木造耐震・空き家の相談コーナーを設けました。

危機管理課では、防災に関する相談コーナーやスマートフォン向けアプリ「延岡VR避難訓練」上での避難訓練イベントを開催しました。「延岡VR避難訓練」は延岡星雲高校を舞台に、地震と津波から制限時間内にどう逃げて生き延びるかをゲーム感覚で学ぶことができ、たくさんの方が楽しんでいました。



【パネル展示】



【資機材に興味を示す児童】

北川町高齢者大学防災講話

延岡市教育委員会北川分室は、令和五年九月十三日(水)に高齢者大学を開催しました。今回のテーマは「身近な防災対策について」であり、防災推進員から講話を受けました。過去に経験のない豪雨が頻発しており、今年

も日本各地で災害が発生している現状を認識することができ、備えの大切さを感じました。また、土砂災害の予想は難しく「的中率は低い」が捕捉率は高いことを理解できました。地震については、耐震対策、消火器や火災警報器などが事前に設置しておくことが重要だと感じました。最後に、非常持出品の説明を受け、防災講話を終了しました。



【日本各地で洪水】



【防災バッグの中身確認】

北方町高齢者大学防災講話

延岡市教育委員会北方分室は、令和五年九月二十一日(木)に高齢者大学を開催しました。今回のテーマは「我が家の防災ハンドブック」であり、防災推進員から講話を受けました。北方町は、魅力的な風景や美味しい食べ物など自然の恵みを受ける一方、自然が荒ぶると災害のリスクが高くなると聞いて、災害から命を守る行動の大切さを改めて感じました。

特に、洪水については積極的に情報を入手し早めの避難を心掛ける必要性を感じました。最後に、新聞紙スリッパを作成して防災講話を終了しました。



【早めに避難を！】



【新聞紙スリッパ】

黒岩地区合同防災講話

黒岩地区は、令和五年七月三十日(日)・八月二十六日(土)・九月三十日(土)に妙営農集會場で、黒岩地区合同防災講話を行いました。防災推進員より、黒岩地区の各種災害リスクをハザードマップで確認した後、過去の災害経験と重ねながら、土砂崩れや洪水などの被害を受けた時は孤立しやすい特性がある事から、日頃から災害に対する備えや声を掛け合って早めの行動が大切である事を理解しました。

ポリ袋を使用して作ったご飯及び常温の水で作ったカップラーメン試食では、「想像してたよりおいしく食べれた」などの感想が聞けました。最後に、「段ボールトイレを使って、災害時や断水時に自宅のトイレ使用法について説明を受け3回の防災講話を終了しました。」

この企画は、佐野町ねむの木団地自主防災組織(刈安まみこ会長)の呼びかけに対し妙町区土井房信区長、後藤祝詞公民館長の協力により開催する事が出来ました。



【多くの参加者でした】



【水を入れ約2.5分】

若葉町北区防災講話

若葉町北区自主防災組織(甲斐正範会長)は、令和五年九月十日(日)に若葉北区公民館で防災講話を行いました。

ハザードマップから若葉町北区は、土砂災害のリスクがありエリア外に避難する意識を持つ事が重要である事や地震発生時に車を運転してた場合の対処法などについて説明を受けました。講話の後、全員が水消火器による初期消火訓練を体験して、久しぶりに防災意識を高める事が出来ました。



【炎が小さい内に】



【みんなで防災】

インリーダークラブ防災学習

のべおか子どもインリーダークラブは、令和五年九月九日(土)に社会教育センターで「災害の時にできること」をテーマに防災学習を行いました。

開会行事を終えたクラブ生は、ゴミゼロ作戦として、健康状態・服装チェックや屋外行動で

の危険見積りを全員で行った後、近くの河川敷でゴミ拾いを行いました。1番多かったゴミは、タバコの吸い殻で、大人のモラル欠如と火災予防の観点から残念な結果でした。

防災講話では、プレートの跳ね返りによる津波発生時のメカニズムや、大津波警報の音源を聞いた後、避難行動について学びました。「災害のときにできること」のテーマでは、5班に分かれて段ボールトイレを作成しました。班ごとの自由な発想で、個性豊かな段ボールトイレが完成しました。

※のべおかインリーダークラブは、小学4～6年生を対象に、延岡について学び積極的に関わって行動出来る社会性を育てる事業です。



【カットするよ】

西階中学校家庭学級防災講話

西階中学校家庭学級は、令和五年九月七日(木)に西階中学校会議室で、防災講話を行いました。西階運動公園内に建設中の、大規模災害時に広域支援拠点となる多目的屋内施設や五ヶ瀬川上流に降った雨が延岡市内に流れ込む時間の計算式などについて説明を受けました。

防災訓練予定

- 11月 1日(水)
 - 島野浦町津波避難訓練
 - 午前 8時～ 島野浦町内
- 11月 5日(日)
 - 金堂ヶ池、西階南区合同
 - 午前 9時 ローターの森
 - 富美山町オリエントタウン
 - 午前 9時～ オリエントタウン公園
- 11月 7日(火)
 - 北浦町阿蘇区(夜間訓練)
 - 午後 6時～ 阿蘇区内
- 11月11日(土)
 - 富美山北団地
 - 時間確認中～ 富美山北団地公民館
 - 西階町あおい区
 - 午前 10時～ 南方東コミセン
- 11月12日(日)
 - 塩浜町なぎさの丘区
 - 午前 8時30分～ なぎさの丘公民館
 - 下伊形町
 - 午前 9時～ 下伊形集會場
- 11月19日(日)
 - 塩浜区
 - 午前 9時～ 塩浜区内
 - 伊形区、伊形町新町区、上伊形区合同
 - 午前 9時～
 - 片田町自由ヶ丘区
 - 午前 8時30分～ 片田街区公園
- 11月25日(土)
 - 大門区
 - 午前 10時～ 東海コミセン
- 11月26日(日)
 - 鶴ヶ丘地区(参加地区確認中)
 - 午前 9時～ 鶴ヶ丘区内
 - 大門北区
 - 午前 8時30分～ 大門区内

出前講座

自主防災組織の育成と拡大のための出前講座

- 内容：自主防災組織の必要性と役割分担及び地域に合わせた防災教育や訓練等の指導(講話・ビデオ・各種訓練・防災グッズ作成等)
- 会場：各地域(公民館など) 防災研修センター
- 申し込み先：消防本部 警防課 警防係
- TEL 22-7105
- FAX 31-0303

宮崎県防災士出前講座

- 内容：宮崎県内のご希望の会場に防災士を派遣し、体験学習や講演を中心に防災・減災についての講座を実施
- 申し込み先：宮崎県防災士ネットワーク
- TEL 0985-55-0477
- FAX 0985-55-0467